

## 2022 しまねオンラインツアー



# 出雲市アスパラガス編

# 出雲のアスパラガス産地について

- 県内最大のアスパラガス産地。JAしまね出雲アスパラガス部会が生産を担う。
- 現在、36戸の部会員が7haの面積を栽培。この6年間で、10名の方が新規に栽培を開始。若い就農者が増加している。



# 出雲のアスパラガス栽培の魅力

- ① 軽量作物である。
- ② 高単価が期待できる。1,278円/Kg。上昇傾向で推移。
- ③ 一度植付けると、収穫が10年以上可能
- ④ 集出荷体制や販路が確立。R3からは、香港へ輸出開始



## 栽培スケジュール



○ 1年目の春に、苗を定植

○ 生育が順調に推移すると、1年目の8月頃から収穫可能

○ 2年目以降は、3月から始まり、10月まで継続出荷

## 栽培用のハウス



萌芽開始



出荷最盛期



2018/03/15



2018/03/15

## 立莖開始期



立莖終了



夏芽萌芽開始



## パッキングセンター



## 店頭の商品姿

# 出雲のアスパラガス栽培経営モデル

経営面積	40a (20aハウスを2棟整備)
農業所得	467万円 (就農5年目：販売額1,320万円-支出853万円)
設備投資額	2,000万円 (ビニールハウス・作業舎・管理機・動噴器・軽トラなど。支援制度等で1/2に圧縮)
年間総労働時間	3,280時間 (家族労働力2人で)
特徴	施設栽培で10年以上の長期間収穫が可能 ただし、収量が安定するまでに3年程度は必要です。

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。

※農業経営では、天候等の気象条件や経営者の技術レベルによりこれらの値は変わります。

# はじめての相談から就農までの流れ

令和3年度版出雲市「新規就農ガイド」1ページより抜粋(一部加筆)

① 相談する

② 農業を体験をする

・まずは1泊2日程度の訪問から  
(農業体験プログラム事業ほか)

・移住して約1年間の産業体験  
(Uターンしまね産業体験事業)

③ 就農を決意する

④ 研修を行う

・1年以上の研修  
(雇用勤務や農林大学校など)

⑤ 就農にむけて準備をする

⑥ 就農計画を作成する

⑦ 就農計画の認定を受ける  
(認定新規就農者の制度を活用)

⑧ 就農する！

# 出雲市のアスパラガス栽培の農地確保



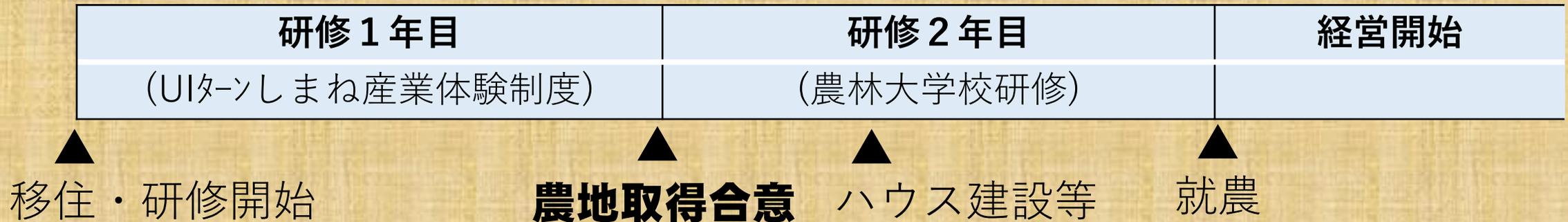
松本部部长

# 出雲市のアスパラガス栽培の農地確保

1. 農地は賃借して就農するのが一般的。  
(賃料は5,000円/10a～)
2. 候補地は多数ある。まずはJA等に相談。  
関係者(JA・アスパラ部会・行政機関等)が仲介や手続きのサポートをする。
3. 就農希望者は「地域住民や関係者とのコミュニケーションを図ること」「借りた農地できちんと耕作し管理する決意を持つこと」

# 出雲市のアスパラガス栽培の農地確保(スケジュール)

1. 農地が決定するのは就農 1 年前が一般的。
2. 就農する決断が定まってから。  
希望条件(規模・環境・居住地距離等)が定まってから。  
研修 2 年目の補助事業方針が決定してから。  
→焦ってすすめると取り返しがつかないことに…



# 新規就農者の就農予定農地①



# 新規就農者の就農予定農地②



# まずは現地にお越し下さい

企画名	実施日	宿泊費 助成	旅費 助成	その他
① 就農相談 ミニツアー	7 / 22(金) ～ 7 / 24(日)	○	○	定員 3 名程度 5/23申込受付開始
② しまね 農業体験 プログラム	随時受付	○	×	実施日は 要相談

- 1～2泊の農業体験および支援制度説明。
- 詳細は「しまね就農支援サイト」ホームページに掲載

# おわりに

1. この後もZoomで質問を受け付けます。  
ツアー終了後も「しまね就農支援サイト」で  
オンライン相談を受け付けます。
2. アンケートメールの回答にご協力下さい。  
(回答者には参加記念品をプレゼント)
3. ①就農相談ミニツアー(7/22~24)  
②しまね農業体験プログラム(随時)  
で現地にお越し下さい。